

題名 広島での学び

鹿沼市立栗野中学校 (氏名) 臼井 啓介



僕は、今回の派遣事業で現地に足を運び、実際に目で見て肌で感じたことで今まで漠然としていた戦争への理解やイメージがより正しく、鮮明になりました。そして、被爆された方からお話を頂ける大変貴重な経験をしたことで、それまで客観的な理解を深めていたところを、主観的な理解も深めることができました。また戦争の悲惨さや、平和の尊さを十二分に知ることができました。しかし、僕が今回強く実感したことはこれらだけではありません。それは、広島の平和意識の違いと人々の強さです。当時の人々は先の見えないような状況でも自ら希望を生み出し、つかみにいきました。そして今もなお、目を背けてしまいたいような過去と向き合い、二度と同じ過ちを起こさないよう、広島から世界へと平和のために自ら活動している。僕はそこに胸を撃たれました。そのため、僕も少しでも力になれるよう、小さなことでもできることをしていきたいです。